

## 教育行政報告

最近の教育行政について報告いたします。

### ○ 最近の学校の様子について

小・中学校におけるこの2学期は、にかほ地域学に重点を置いた地域素材や人材を活用した学習活動、学校行事に取り組むことができました。9月及び10月に行った教育委員学校訪問では、小・中学校ともに、課題に向かって集中して学習に取り組む姿や、児童生徒同士の課題解決に向けての対話、1人1台端末を活用した協働的な学習など、意欲的に学ぶ児童生徒の姿を見ることができました。

小学校では、岩手県平泉、宮城県仙台・松島方面への修学旅行があり、見聞を広めるとともに仲間との思い出をつくる貴重な体験ができました。

また、高齢者学級の仁賀保・むらすぎ学園、象潟・白寿大学の皆様と平沢、院内及び象潟小学校2年生が、昔遊びを教わりながら一緒に楽しく遊んだり、金浦では福寿大学の皆様と金浦小学校4年生が、ボッチャやモルックといったスポーツと一緒に体験するなど、高齢者と触れあう機会がありました。子どもたちも高齢者学級の方々も和気あいあいと有意義な時間を過ごすことができました。

中学校では、学校祭が実施され、合唱コンクールや学習発表、クラスデコなどで生徒は主体性を生かしながら、成就感を味わうことができました。また、今年度も中学3年生を対象とした「学習講演会」を実施しており、各中学校を卒業した秋田大学の学生から、夢や目標を実現させるためにどんな努力をしてきたのかをテーマにお話を伺い、受験を控えた3年生のよい刺激となりました。

総合的な学習の時間では、「にかほ市若者円卓会議」と連携し、にかほ市で働く人の講話を聞いたり、実際に仕事を体験するなど、地域に根ざしたキャリア教育の充実を図っております。さらに、管内の企業とのふれあいPR事業では、中学2年生を対象に22の地元の企業や団体から、直接、仕事の内容や理念についてお話を伺い、自分の将来の職業について考えを深める意義のある機会とな

っております。

### ○ 児童生徒による各種大会等の結果について

9月に開催された本荘由利中学校秋季大会において、仁賀保中学校の男子ソフトテニス部が団体で、そして、金浦中学校1年生が男子柔道50kg級でそれぞれ優勝しております。また、仁賀保中学校、象潟中学校の合同チームでのサッカー競技で、仁賀保中学校2年生が男子剣道個人戦で、2年生ペアが女子ソフトテニス個人戦で、男子柔道競技では金浦中学校1年生が55kg級で、2年生が60kg級、81kg級で準優勝の立派な成績を残しています。これらのチーム及び個人は県大会へ出場しております。

また、秋田県中学校秋季陸上競技大会では、仁賀保中学校3年生が男子オープン3000mで第2位の好成績を収めております。

### ○ 博物館法に規定する博物館相当施設の指定について

令和5年4月施行の「改正」博物館法において、法律上の博物館は、その設置者が公的機関あるいは民間にかかわらず登録又は指定制となりました。

白瀬南極探検隊記念館は、その指定申請をしており、10月25日付けで法律上の「指定施設」として登録されております。

### ○ にかほ市発明工夫・未来の科学の夢絵画展について

フェライト子ども科学館では、11月1日から市民文化祭に合わせた無料開放期間中に、児童の創意工夫や科学に対する関心を高めることを目的に、令和7年度にかほ市発明工夫・未来の科学の夢絵画展における優秀作品の展示を行っております。

特に優れた発明工夫作品12点を秋田県発明展に出展し、6点の作品が入賞しております。そのうち2点は、来年3月に開催される「全日本学生児童発明くふう展」へ出展されます。

また、未来の科学の夢絵画展では、市の入賞作品30点と推薦作品1点の計31点が同じく3月に開催される全国展に出展されます。今年度も想像力あふれるたくさんの作品の応募があり、全国展での入賞が期待されます。

### ○ 市民文化祭2025について

芸術文化活動の成果発表や市民が芸術文化に触れる機会を創出する市民文化祭 2025 を、延べ5日間の日程で開催しました。

発表部門では、10月18日に音楽祭、19日に芸能祭を仁賀保勤労青少年ホームで開催し、34団体320人の出演がありました。今年は市制20周年を記念して、にかほ市金浦出身の芸者・和丸さんによる日本舞踊を披露していただき、ときにははりりしさを交えてのあでやかな舞に観客は魅了されました。観覧者数は、2日間で延べ504人と多くの方々より来場いただきました。この発表部門の様子を収録した映像を12月よりアーカイブ配信する予定としています。

展示部門は、11月1日から3日までの3日間、仁賀保と象潟の両公民館及び体育館で開催し、各種芸術文化団体や市内の園児、小・中学校、仁賀保高校の児童生徒による作品展に加え、県立ゆり支援学校生の作業学習製品を展示しております。また、お茶会や手芸などの創作コーナー、さんとらっぷ・婦人団体連絡協議会の協力を得てのバザー、絵本の読み聞かせや、写真撮影相談会、鳥海山・飛島ジオパークなどの各種体験コーナーを設け開催しました。更に今年度は、各施設にたくさんの飲食ブースを設置したことと、象潟体育館に市内全ての子どもの部を集約することで、賑わい創出を図ることができました。

開催期間中は、時おり雨が降るあいにくの天候ではありましたが、来館者数は延べ4,192人と大きな賑わいをみせた3日間となりました。

また、恒例となっている参加型交流イベントは、11月1日、金浦公民館を会場に、仁賀保高校 e スポーツ部やNTT東日本秋田支店の協力を得ながら「eスポーツ体験会」を開催しています。親子連れや友人同士など多くの方々の来場があり、延べ217人の参加者で会場内が熱気に包まれた一日となりました。

## ○ 象潟公会堂での池田修三木版画展について

11月1日から3日までの市民文化祭の期間に合わせ、池田修三木版画展を開催しました。

今回のテーマは「うつろひ」で、版画家として活動を始めた1955年頃のモノクロ作品から、子どもたちの柔らかい表情が印象的な多色刷り、晩年に手がけたふるさとの風景という作品の変化を紹介する展示を行いました。開催期間中は、遠くは埼玉県川口市をはじめ市内外から延べ166の方々会場に足を運ばれ、趣のある象潟公会堂の中でゆったりと作品を鑑賞されました。

### ○「陸上自衛隊第9音楽隊コンサート」について

11月8日（土）、仁賀保勤労青少年ホームにおいて、陸上自衛隊第9音楽隊を招いてのHappy Tone コンサートを開催しております。

令和4年以来、3年ぶりとなる自衛隊音楽隊のコンサートは、午前と午後の2回公演で、延べ248人と多くの方々が来場し、レベルの高い素晴らしい演奏に感動を覚える貴重な時間となりました。

### ○ 令和7年度秋田県民俗芸能功労者表彰について

本年度の秋田県民俗芸能功労者に、横岡番楽保存会顧問の齋藤朝次郎（さいとう ともじろう）氏が選定され、11月17日の表彰式において、安田・秋田県教育長より表彰状を授与されております。

秋田県民俗芸能功労者制度は、本県の民俗芸能活動において特に功績が顕著な方々を表彰するもので、平成2年の制定以来、本市では昨年度に続き12人目の受賞となります。

### ○ 二十歳を祝う会について

令和7年度「にかほ市二十歳（はたち）を祝う会」は、令和8年1月11日に、ホテルエクセルキクスイを会場に開催いたします。

今年度21歳を迎える252名が対象となります。

### ○「白瀬中尉をしのぶ集い」について

白瀬南極探検隊が大和雪原に到達した日を記念する「第59回白瀬中尉をしのぶ集い」は、令和8年1月28日に開催いたします。

今年度も、金浦小学校・金浦中学校の児童生徒に加え、一般の参加者および昨年に引き続き、愛犬と一緒に行進していただく方を市広報で募集する予定としております。